

新入荷商品のご紹介



生きた繭から糸を引くことで上質な輝きを持つ糸と本金箔をつかった箔を使い本物の風合いをお届けします。

280800円

美術工芸 啓(ひらく) 名古屋帯



草木染クッション

各 7000円

草木染の優しい色合いに
かわいい猫のモチーフの
ワンポイントがくつろぎ
の時間に癒しを与えてく
れそうです。



印伝 長財布

24840円

紺に白うるしで魔除
けの意味合いを持つ
うるこの柄をあし
らった印伝定番のス
タイル。男性でも女
性でも使える使い勝
手のいい長財布です。



冷えとりシリーズ足袋型ソックス

2160円

冷えとりシリーズの足袋型ソックスは、履きやすく踏ん張りの利く二本指タイプ。これからの季節に暖かさも2倍。

趣味の着物、草履・下駄、着物のお手入れ、着付けなどお気軽にご相談ください。

きもの新聞 2018年10月号

ごあいさつ



すっかり涼しくなりました。朝晩は夏のもりでいると風邪をひいてしまいそうで
すね。皆さん体調は崩されていませんか？最近、私は肩こりがひどく、仕事もほおり
だして、一日中寝転がっていたいのですが、そんなわけにもいかず、だましまし店
に立っております。肩こりの直し方を知って見える方は是非とも教えて下さい。

11月の連休

11月13日(火) 14日(水)

特集 結城紬の魅力



大島紬と並び称され、結城紬は重要無形文化財(1956年指定)やユネスコ無形文化遺産(2010年指定)に登録されているわが国の織物の中でも代表的な存在といえます。

重要無形文化財にしていされている工程は下記の3工程です。

糸つむぎ

真綿からつくしという道具にひっかけて、少しひねるようにして糸を引き出します。これを、おぼけという円筒状の桶の中におとしていきます。1秤(94g)の真綿からネップなどを取り除いて1ポッチ(約80g)の糸を作り出すのに7~10日ほどかかります。着物1枚を作るのに必要な7ポッチの糸をとるには1か月半~2か月かかります。気の速くなるような作業です。

緋くくり

図案に基づき緋の位置を墨付けされた糸に、木綿の糸でくくっていきます。この木綿の糸を巻いた部分には、染料が入ってはいけないため、力強い男性の仕事とされています。

機織り

地機(イザリ機)といわれるわが国でもっとも原始的な水平式織機のひとつです。経糸が体に巻き付け人が機の一部となり、生地巾よりも幅広い杼を使い、力強く織り込んでいきます。



かわちやにも素敵な地機の結城紬が一反入荷しました。
感動的な風合いをぜひ手に取ってみて下さい。

twitter、facebook、
アメブロやっています。

着物・和雑貨のかわちや
フェイスブックページ

<http://www.facebook.com/kawachiya888>

もっと着物を楽しもう!
かちゅうあんブログ

<http://ameblo.jp/kawachiya/>

日々、ブログを更新しています。
着物のこと、日常のこと、音楽の
ことなどつづっています。
チェックしてみてください。

呉服の河内屋

〒444-0521

愛知県西尾市吉良町上横須賀八王子62

<http://www.gofuku-kawachiya.co.jp>

メール info@gofuku-kawachiya.co.jp

tel 0563-35-0039 fax 0563-35-3539